

第1回

多糖の未来 シンポジウム

プログラム

- 趣旨説明／小林一清(名古屋大学)
- 応用糖質科学～過去・現在・未来～／貝沼圭二(日本応用糖質科学会元会長)
- キチン・キトサン関連糖質の機能開発／又平芳春(焼津水産化学工業)
- バクテリア産生多糖『微細セルロース繊維』のナノテク・医療産業への高付加価値活用／田淵眞理(立教大学)
- 多糖・核酸からなる3重らせん複合体の性質と機能性核酸DDSへの応用／櫻井和朗(北九州市立大学)
- キラル分離における多糖誘導体の魅力／岡本佳男(名古屋大学・高分子学会前会長)
- 多糖の未来への期待／永井克孝(東京大学)

日時: **2006年11月7日(火)**
13:00～19:00

会場: **名古屋大学シンポジオンホール**

名古屋市地下鉄名古屋大学下車
<http://www.nagoya-u.ac.jp/sogo/higasiyama.html>

参加費: 無料・懇親会3,000円

ホームページ <http://www.che.tohoku.ac.jp/~poly/>
<http://www.tmd.ac.jp/i-mde/www/org/jpn/index.html>

申込方法

氏名・勤務先・所属学会・E-mailアドレス・懇親会参加有無を明記して、
E-mail: polysacc@mol.nagoya-u.ac.jp に申し込む
参加申込締切／10月27日

- 主催: 日本化学会、日本応用糖質科学会、セルロース学会、日本キチン・キトサン学会、シクロデキストリン学会
- 共催: 日本糖質学会、高分子学会、日本農芸化学会、(財)化学技術戦略推進機構、(財)バイオインダストリー協会、(財)水谷糖質化学振興財団、名古屋大学、21世紀COE「自然に学ぶ材料プロセッシングの創成」、NPOバイオものづくり中部、糖鎖科学名古屋拠点